

君よ輝け

秋田市立泉中学校 校報



令和6年12月25日

編集兼発行 秋田市立泉中学校



地球に生きる 「地球市民」として

校長 大山 裕

令和6年元日に発生し、石川県を中心に甚大な被害をもたらした能登半島地震。広範囲に津波が襲来したほか、各地で土砂災害、火災、液状化現象、家屋の倒壊、交通網の寸断が発生するなど、数百年に一度と言われる規模で発生した巨大地震は、その後の豪雨災害と相まって、今もなお、人々の生活に大きな影響をもたらしています。

数百年に一度の地震、また、津波による被害というキーワードで日本人、特に東北地方で生活する私たちの心に、癒えぬ大きな傷を残しているのが、十三年前に発生した東日本大震災です。私事で恐縮ですが、震災発生の一年後、四月上旬、余震が断続的に続く中、僅か四日間ではありますが、秋田市役所の仲間と共に派遣された宮城県の復興支援の任に当りました。除雪後の雪よりもはるかに高く路肩に積み上げられた津波で流された自動車、四階建ての一階が津波による泥で完全に埋まり三階建てのように見えたビル、避難先の体育館に割り当てられたスペースの広さでもめる住民など、自然災害の恐ろしさやそのエネルギーの大きさ、人間の無力さや弱さなどを目の当たりにし、呆然としながら涙を流したことを覚えています。

今、ふと立ち止まって考えると、いずれも私たち人類・人間の側から見れば未曾有の大災害ですが、四十数億年という想像もつかないほど長い地球の歴史を振り返り、地球の側に立つて考えると、私たちの身体が成長したり衰えたりすることと同様に、地球のごく当たり前の活動によって起こりうる必然なのかもしれません。絶えず活動し、変化を繰り返す「生命体」とも言うべき地球の上で、私たちは「生かされている」のです。

さて、泉中生が社会の担い手として活躍する十年後、二十年後、そしてその先の未来は、宇宙やその中の地球という規模での考え方が不可欠となる時代であることはまず間違ひありません。泉中生一人一人がもつ輝く個性や感性、心の優しさなどに更に磨きをかけ、グローバルな視点で他者との共生を意識しながら、自らの志を追求する人生に価値を求めるることはもちろん、「活動期」に突入したと言われる地球との共存を図るという考え方で自然災害のメカニズムを知り、謙虚にそして正しく恐れて備えることが大切だと考えます。

地球上に生きる「地球市民」としてどうあるべきか、何をなすべきかと考えることが決して大げさではないことを世の中の様々な出来事が私たちに教えてくれています。

泉中の The 顔

生徒会長

思いやりのあふれる学校へ

新生徒会執行部では、「一人一人の意見を尊重し、生徒会活動に反映させよう」という活動目標のもと日々活動しています。この目標を実現させるため、三つのモットーと他に今の泉中生に大切なものについてアンケートを行いました。結果、泉中生の課題は、時間厳守であることが分かりました。また、泉中生に大切なものについてアンケートを行いました。結果、泉中生の課題は、時間厳守であることが分かりました。また、

「蒼穹」仲間と共に向かい風のその先へ」というスローガンが掲げられてから約二ヶ月が経ちました。このスローガンには、泉中生一人一人が協力し合って向かい風に立ち向かい、輝いてほしいという願いがこめられています。この願いのよう

に一人一人が協力し合えるような学校にしたいと考えています。泉中生一人一人が思いやりの心をもつことで、全員が楽しく充実した学校生活が送れると思います。今よりも更に思いやりのあふれる学校にするために、全員で協力し合いましょう。

ふるさと探索学習



私たち一年二組は、ふるさと探索学習で男鹿市に行きました。男鹿水族館GAOでは、バックヤードを見学しました。バックヤードには、予備水槽や生き物たちのおもちゃなどがありました。いつも見られない裏側を説明していただいたことで、生き物を大切にし第一に考えていることが伝わってきました。なまはげ館・男鹿真山伝承館では、なまはげの誕生秘話やなまはげの種類など、様々なことを知ることができました。特に心に残ったのは、大晦日のナマハゲ行事を目撃で体験したことです。とても細かいところまで再現されていて迫力がありました。

ふるさと探索学習を通して、秋田県の魅力や文化、歴史について深く考えることができました。グループの人たちと協力したり、クラス全体が真剣に取り組んだりすることができ、絆を更に深められました。これからも秋田の魅力について、詳しく深く知り、たくさん的人に伝えていけるようにしたいです。



修学旅行では、自分と仲間の成長や絆の深まりを感じながら有意義で幸せな時間を過ごしました。一日目の浅草の班別研修では、お台場散策では、東京と秋田の町並みの多様性を驚くとともに、外国からの旅行者の多くに圧倒されました。その中で国を超えて撮影したりする様子を見てとても心が温まりました。二日目の取材では、一日中、学級の枠を越えてお互いに写真を撮影したことなどが印象に残っています。二日目は、自由行動で走りました。しかし、計画立てで段階で苦労したことはありました。しかし、計画立てで協力して当日まで実験したことです。とても細かいところまで再現されていて迫力がありました。

修学旅行では、自分と仲間の成長や絆の深まりを感じながら有意義で幸せな時間を過ごしました。一日目の浅草の班別研修では、お台場散策では、東京と秋田の町並みの多様性を驚くとともに、外国からの旅行者の多くに圧倒されました。その中で国を超えて撮影したことなどが印象に残っています。二日目は、一日中、学級の枠を越えて走りました。しかし、計画立てで段階で苦労したことはありました。しかし、計画立てで協力して当日まで実験したことです。とても細かいところまで再現されていて迫力がありました。



修学旅行

マナー教室

今回のマナー教室では、立ち方や礼の仕方などのマナーの基礎について教えていただきました。高校受験の際に行われる面接では、外見や態度などで評価の半分以上が決まることがありました。そのため、明るい表情や身だしなみなどに日頃から気を配していくことが大切だと思いました。私は、講師の先生の「返事はあいさつ、声の大きさは能力」という言葉が心に残っています。この言葉について、返事は相手に自分の気持ちを伝えるものだからあいさつの一つになるのだと考えました。また、声の大きさは、自分の考えを相手に伝えるために重要な要素だと考えました。このことを忘れないで、日々の生活の中で実践していきたいです。高校受験を控えているため、面接のことばかりを気にしていますが、マナーは社会に出てから人と人との間をつなぐものでもあると思います。よいマナーを身に付け、相手により良い印象をもつてもらい、自分の世界を広げていきたいです。

市秋季大会

- 県秋季大会 中学女子共通800m 第1位
 - 男子バスケットボール 中学女子2年1500m 準優勝
 - 新体操 団体競技 準優勝
 - ソフトボール 個人種目別フープ 第3位
 - 柔道 男子個人81kg級 第3位
 - 男子個人55kg級 第3位
 - 女子バスケットボール 準優勝
 - 市民スポーツ祭 ソフトボール 準優勝
 - ※泉・勝平・城東合同チーム 準優勝
 - 市民スポーツ祭 柔道 準優勝
 - その他の大會 中学男子2年の部 第3位
 - 市民スポーツ祭 バレーボール 第1位
 - Bグループ 第1位
 - 第74回「社会を明るくする運動」作文コンテスト 最優秀賞
 - 読売新聞社第74回全国小・中学校作文コンクール 佳作
 - 都道府県普查 中学校の部 優秀賞
 - 第4回秋田県年金ポスターコンクール 最優秀賞
 - 中学生の税についての作文 優秀賞
 - 秋田市民憲章推進協議会児童生徒作品コンクール 優秀賞
 - 秋田南地区納稅貯蓄組合連合会 優秀賞
 - 仙台国税局長賞

- | | | | |
|---|-------|---------|------|
| ●秋田県中学校体育連盟 | 陸上競技 | 書道の部 | 最優秀賞 |
| ●秋田市中学校体育連盟 | 軟式野球 | 書道の部 | 最優秀賞 |
| ●秋田市中学校体育連盟 | 体操 | 団体 | 栄光賞 |
| ●秋田市中学校体育連盟 | 新体操 | 団体 | 栄光賞 |
| ●秋田市中学校体育連盟 | 陸上競技 | 団体 | 栄光賞 |
| ●秋田市中学校体育連盟 | 水泳競技 | 個人 | 栄光賞 |
| ●秋田市柔道連盟 | | 個人 | 栄光賞 |
| ●秋田市バスケットボール協会 | | スポーツ優良賞 | |
| 個人等の活躍 | | 優秀選手賞 | |
| ●第17回La coupe WAKASUGIハシング大会 | | | |
| ●第2回PIBC北海道 | | | |
| ●第1回スリーピング・ビューティー | | | |
| 全日本バレエコンクールin宮城 | | | |
| MUFG ALL JAPAN JUNIOR TENNIS TOURNAMENT | 中学生部門 | PIBC賞 | |
| TOURNAMENT | 第10位 | | |



税についての作文



年金ポスタークンクール

秋田県年金ボスター・コンクール、中学
生の税についての作文の受賞は、担当の
職員の方々が来校してくださいり、校長室
で表彰していただきました。

「学習の秋」授業参観週間等を終えて

10月21日から25日までの授業参観週間では、約63人の保護者の方々に生徒の学習の様子を参観いただきました。お忙しい中ご来校ください、ありがとうございました。

このほかにも10月は、10日に秋田県教育庁中央教育事務所長訪問、24日に秋田市教育委員会指導主事等計画訪問があり、泉中生の授業でのがんばりを外部のお客様に見ていただく「学習の秋」となりました。

10月30日に行われた教職員研修「全市一斉授業研究会」では、平野正道教諭が1年1組技術・家庭科「情報セキュリティと情報モラル」、今野弘平教諭が3年3組理科「運動とエネルギー」の授業を提示し、秋田市内の小・中学校の先生方約60名が参観しました。技術・家庭科ではオンラインショッピングのシミュレーション体験、理科では異なる装置を使った場合の実験結果の違いを推測する活動を通して、生き生きと学び合い、表現し合う泉中生の姿に様々な感想が寄せられ、教職員の研修も深まりました。



技術・家庭科



理 科

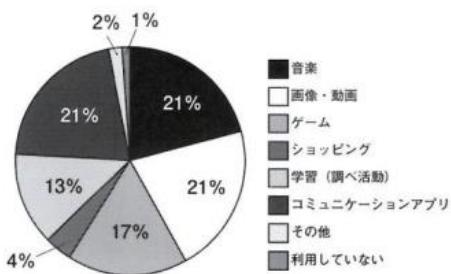
スマートフォン等インターネット利用実態調査から

県教育委員会からの依頼があり、全校生徒を対象に「令和6年度スマートフォン等、インターネット利用実態調査」を11月に実施しました。調査結果を一部紹介します。

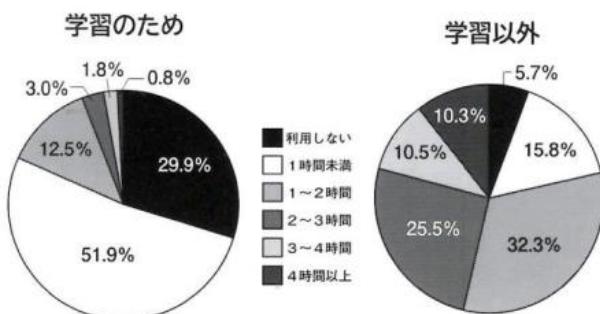
自分専用のスマートフォンを所持している生徒は、全校で85.9%、そのうち、スマートフォンを利用する上でのルールを家庭で決めていると答えた生徒は76.8%でした。

<インターネットの利用について>

・インターネットを利用して、どのようにことをしていますか。



・平日、家庭で約何時間インターネットを利用していますか



また、全校で3.4%の生徒が、今年度、インターネットやSNS等のトラブルや被害にあったことがあると答えていました。12月20日（金）には、秋田中央警察署から講師をお招きし、全校でネットトラブル防止講話会を行ったところです。インターネットを正しく使いこなす世代として、情報を発信する際、受け取る際に必要な力を身に付けることが必要です。調査結果と併せて、ご家庭でも話題にしてみてください。

Schedule 行事予定

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
22日(土) 21日(金)	13日(木) 10日(月)	8日(土) 7日(金)	5日(水) 4日(火)	21日(金) 19日(水)	17日(月) 3日(月)	30日(木) 29日(水)	22日(水) 21日(火)	14日(火) 13日(月)	7日(火) 6日(月)	3年定期テスト 3年三者面談期	1月
春季休業日 4/5	修了式 集合発表	公立高校一次募 振替休業日	授与式 第44回卒業証書	卒業式予行 同窓会入会式、 スト	公立高校一次募 1・2年実力テ	学年・学級PTA 3年定期テストIII 会・各部会	小中連携協議 会	習館学校利用 入学説明会 2年自然科学 校集会	冬季休業最終日 冬休み明けの全 間 10日	3年実力テスト 3年三者面談期	